

風車の丘「上ノ国 ウインドファーム」

9月25日、八幡牧野に建設を計画していた風力発電所「上ノ国ウインドファーム」の起工式が行われました。

本発電所は、国内最大級の風力発電機（2,400KW級）12基を八幡牧野内に設置するもので、完成は平成26年3月を予定しており、この風車で発電された電力は北海道電力へと売電されます。

なお、夷王山周辺では工事のため大型車両等が頻繁に通行しますので、ご注意ください。



光のサーカス、開演

9月28日総合福祉センターで、函館大谷短期大学1年生による光のサーカス「光る影絵上演会」が行われ、町内保育所と上小1・2年生の児童が観覧しました。

上演会では動物の格好になった学生がマジックなどを行ったあと、暗闇の中で光る様々な影絵を披露して会場は大いに盛り上がりしました。

マジックや影絵を見た児童たちは、普段見ることのない珍しい出し物に喜び、サーカスが終わると「もっと見たい」「今度はいつくるの?」と次の講演を心待ちにしている様子でした。



中学生、命の誕生と 大切さについて学ぶ

10月3日、中学校において、3年生を対象にした赤ちゃんふれあい教室が実施されました。命の大切さを感じてもらおうこの教室では、保健師より赤ちゃんが誕生する仕組みや接し方について説明を受け、また妊婦体験ができる装具を着用して赤ちゃんの重さを体験しました。最後には母親と赤ちゃんが登場し、中学生たちは緊張しつつも先ほど教えられたとおり、赤ちゃん優しく接していました。



おじいちゃん、おばあちゃん、あちやんが走る!

10月17日、上ノ国町老人クラブ連合会主催による「第34回上ノ国町高齢者スポーツ大会」が町民体育館で開催され、町内各地区から9チーム206人が参加しました。

大会は紅白玉入れや輪投げなど7種目の競技が行われ、二人一組の仮装リレー「幼なじみ」や紅白玉入れになると大きな声援が巻き起こり、お昼には上ノ国保育所の児童による踊りの披露もあって、大変盛り上がりを見せました。

